

# 平成27年度 第46回 全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会

Bブロック男子2回戦

主審 隈元 ゆみこ  
副審 水間 光亮

北中城 72

(沖縄3位)



12	-	21
14	-	22
15	-	19
31	-	17
-	-	-

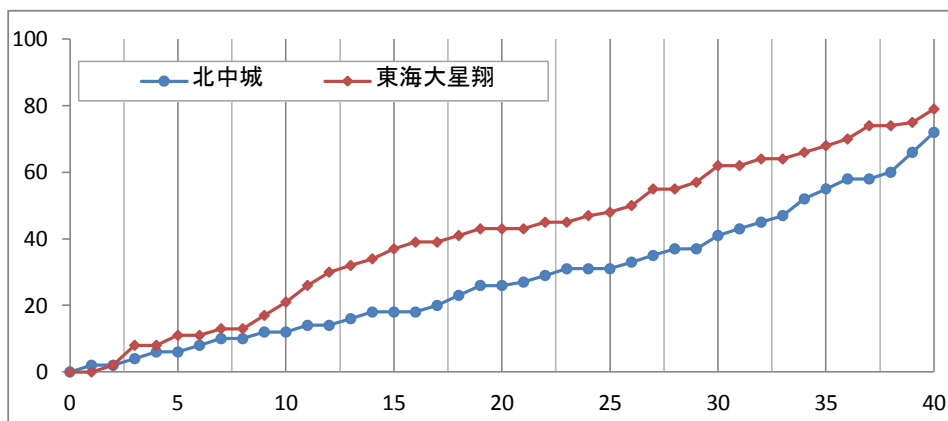
79 東海大星翔

○ (熊本4位)

No. 13F5

日時: 2016年2月13日(土) 15:00

会場: いちき串木野総合体育館F5



## 北中城

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 伊佐 真純 (C)	0	0	0	0	2
5	* 伊禮 瑞稀	6	0	3	0	1
6	* モーツ 海生	25	3	8	0	4
7	* 呉屋 翔人	10	0	5	0	1
8	真栄城 貴一	2	0	1	0	5
9	石川 玲舞	9	0	4	1	3
10	* 當眞 慧策	16	4	1	2	3
11	大畑 晶弘	-	-	-	-	-
12	嘉陽 宗摩	-	-	-	-	-
13	新垣 皓大	4	0	2	0	1
14	比嘉 仁貴	-	-	-	-	-
15	嘉数 拓哉	0	0	0	0	1
16	金城 励弥	-	-	-	-	-
17	宮島 裕之介	-	-	-	-	-
18	田港 朝也	-	-	-	-	-
コーチ	安谷屋 健太					
合計		72	7	24	3	21

## 東海大星翔

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 梅村 和生 (C)	16	2	2	6	4
5	中村 魁斗	11	0	5	1	3
6	* 江川 光	6	0	3	0	3
7	* 元 炫竣	2	0	1	0	1
8	趙 隆	-	-	-	-	-
9	* 松尾 侯雅	24	2	8	2	1
10	* 石井 智大	17	1	7	0	2
11	黒木 佑樹	-	-	-	-	-
12	立山 皓介	2	0	1	0	0
13	岩谷 真	-	-	-	-	-
14	高田 賢人	1	0	0	1	0
15	高本 侑喜雄	0	0	0	0	0
16	奥田 雅則	-	-	-	-	-
17	佐藤 拓亮	0	0	0	0	0
18	魚住 匠吾	-	-	-	-	-
コーチ	本郷 宏					
合計		79	5	27	10	14

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦評

先手を取ったのは北中城。しかし東海大星翔は#4梅村と#9松尾の3Pなどでリードを奪い返す。その後互いに点を取り合い、残り2分半で星翔がタイムアウト。再開後流れをつかんだのは星翔。リバウンドシュートやブレイクで一気に12-21の9点差と突き放し第1ピリオドを終える。第2ピリオドも星翔の勢いは止まらず開始2分弱で14-30と差を広げる。たまたま北中城はタイムアウトを取りディフェンスをゾーンに変え、星翔のシュートのリズムを崩しにかかる。星翔は攻めあぐねるものの、オフェンスリバウンドから#5中村がカウントワンスローを決めるなど、残り4分で21点差をつける。対する北中城も#10當眞の3P2本などで食らいつき、前半を26-43で折り返した。第3ピリオド序盤は両チーム決め手を欠くが、残り5分以降、北中城は#6モーツと#9石川の得点で、星翔は#9、#4の得点でそれぞれスコアを伸ばし41-62と星翔がややリードを広げて最終ピリオドへ。第4ピリオド開始直後から北中城は激しくプレッシャーをかけ、星翔がそれをかいくぐる展開。残り2分で60-74と14点差。1分45秒で北中城がタイムアウトを取り、再開後の流れは一気に北中城に傾く。#6と#10が3P4本を決め、残り40秒で72-75の3点差まで追い上げる。さらにディフェンスを厳しくする北中城に対し、星翔は#9がファウルをもらいフリースロー1本を決め4点差とする。ゲームの行方はまだわからないかと思われたが、北中城のスローインを星翔#4がカットしそのままレイアップ。最後は72-79で終盤もつれかけたゲームを星翔が制した。

記者	森園 隆志 (所属) 鹿児島県バスケットボール協会
----	---------------------------